

被災3県の雇用情勢

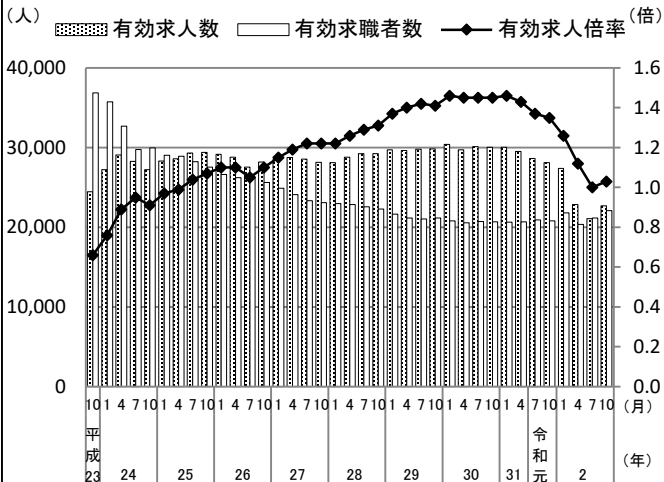
〔概況〕

- 被災地の雇用情勢は、有効求人倍率が3県ともに1倍を上回っているものの、新型コロナウイルス感染症の影響により、求人が減少している一方で、求職者が増加している。雇用者数は震災前の水準まで回復しているが、沿岸部では、人口減少等により、雇用者数が震災前の水準まで回復していない地域や産業もある。
- 雇用のミスマッチを解消し、被災者に寄り添った就労支援として、産業政策と一体となった雇用の創出を図るとともに、求職者の状況を踏まえた的確な職業紹介に努める。また、地域の基幹産業である食料品製造業（水産加工業）等について求人の充足に努める。

1 被災3県の有効求人倍率等の動向

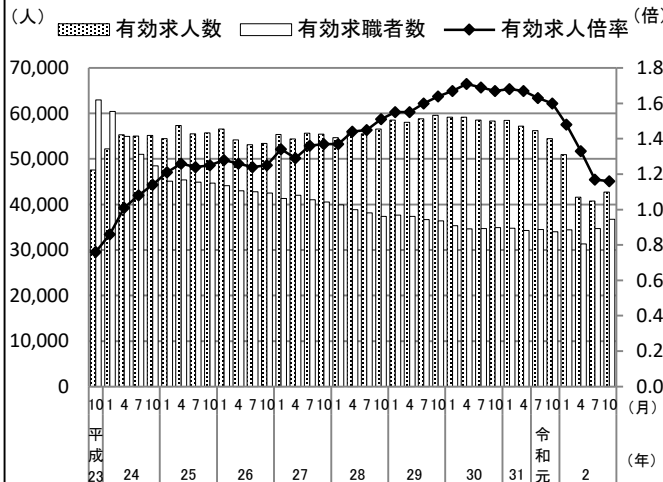
岩手県

有効求人倍率
〔2年10月〕 1.03
〔23年2月〕 0.51



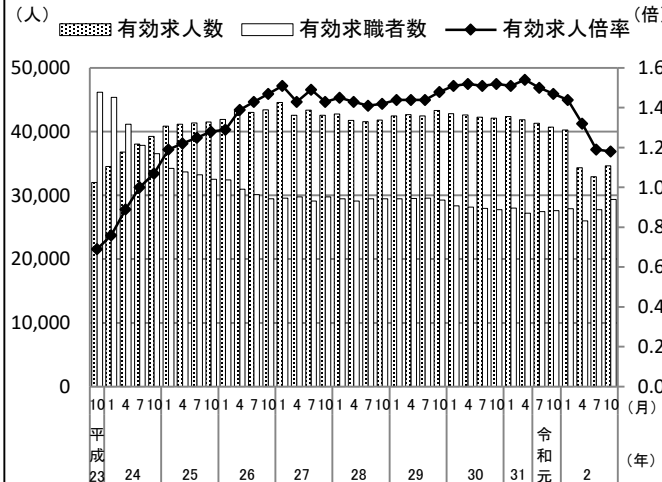
宮城県

有効求人倍率
〔2年10月〕 1.16
〔23年2月〕 0.52



福島県

有効求人倍率
〔2年10月〕 1.18
〔23年2月〕 0.50



※ 全国の有効求人倍率 2年10月：1.04倍 (23年2月：0.62倍)

2 安定所別の動向(沿岸部) ※単位:有効求人倍率(倍)、有効求人数・有効求職者数(人)。前年差、10年前との差は、(ポイント)。前年比、10年前との比は(%)。

安定所	有効求人倍率				有効求人数				有効求職者数			
	2年10月		元年10月	22年10月	2年10月		元年10月	22年10月	2年10月		元年10月	22年10月
	前年差	10年前との差			前年比	10年前との比			前年比	10年前との比		
岩手県												
久慈	1.16		1.48	0.42	985		1,132	570	848		766	1,366
	▲ 0.32	0.74			▲ 13.0	72.8			10.7	▲ 37.9		
宮古	1.04		1.33	0.54	1,143		1,423	984	1,103		1,066	1,824
	▲ 0.29	0.50			▲ 19.7	16.2			3.5	▲ 39.5		
釜石	1.08		1.11	0.48	1,128		1,206	883	1,048		1,088	1,829
	▲ 0.03	0.60			▲ 6.5	27.7			▲ 3.7	▲ 42.7		
大船渡	1.17		1.54	0.59	1,166		1,457	778	998		947	1,325
	▲ 0.37	0.58			▲ 20.0	49.9			5.4	▲ 24.7		
宮城県												
気仙沼	1.43		1.69	0.50	1,627		1,747	924	1,136		1,032	1,831
	▲ 0.26	0.93			▲ 6.9	76.1			10.1	▲ 38.0		
石巻	1.66		1.69	0.55	4,742		5,033	2,628	2,854		2,980	4,744
	▲ 0.03	1.11			▲ 5.8	80.4			▲ 4.2	▲ 39.8		
塩釜	0.84		1.11	0.41	2,293		2,753	1,641	2,741		2,487	3,961
	▲ 0.27	0.43			▲ 16.7	39.7			10.2	▲ 30.8		
仙台	1.24		1.81	0.57	27,230		36,491	18,687	21,963		20,121	32,960
	▲ 0.57	0.67			▲ 25.4	45.7			9.2	▲ 33.4		
福島県												
相双	1.86		2.53	0.51	3,486		4,081	1,864	1,870		1,612	3,669
	▲ 0.67	1.35			▲ 14.6	87.0			16.0	▲ 49.0		
いわき	1.28		1.52	0.55	7,309		8,433	4,655	5,723		5,543	8,416
	▲ 0.24	0.73			▲ 13.3	57.0			3.2	▲ 32.0		
全国												
全国	1.06		1.60	0.60	2,097,019		2,730,027	1,563,636	1,987,640		1,705,665	2,614,657
	▲ 0.54	0.46			▲ 23.2	34.1			16.5	▲ 24.0		